

ナバナ類^{*1} (野菜類、非結球アブラナ科葉菜類の登録農薬も使用できる)

薬剤名	系統区分	作用機構分類コード	人畜毒性	使用時期(日数)	使用回数	使用条件	べと病	黒斑病	白斑病	菌核病	白さび病	根こぶ病	軟腐病
ストロビーFL	QoI	11		1	2						な		
カンタスDF	アミド	7		7	1					な			
ヨネポン水	有機銅	M1		14	3						◎		◎
アリエッティ水	有機リン	P7		1	2						な		
ダコニール1000FL	他	M5		*d	3		な	な	な		な		
				60	3		ナ	ナ	ナ		ナ		
ネビジン粉	他	36		*a	1								ネ
					1								な
フロンサイド粉	他	29		*a	1							な	
ランマンFL	他	21			3	3					◎		
				*b	1	☆							◎

*1:ナバナ類…「農薬登録における適用作物名について」(P.40)を参照のこと。

*a:播種又は定植前

*b:定植前日～当日

*d:出蕾前(但し収穫21日前まで)

な:なばなのに適用

ナ:なばなを除く

ネ:なばな、みずかけなを除く

☆:セル成型育苗トレイまたはペーパーポットで育苗している苗に灌漑処理する。なお、この使用法は、土耕栽培による苗には使用できない。

ナバナ類*1(野菜類、非結球アブラナ科葉菜類の登録農薬も使用できる)

薬剤名	系統区分	作用機 構分類 コード	人 畜 毒 性	使 用 時 期 (日 数)	使 用 回 数	使 用 条 件	ア ブ ラ ム シ 類	ハ モ グ リ バ エ 類	カ ブ ラ ハ バ チ	コ ナ ガ	ア イ マ ダ ラ ノ メ イ ガ	ヨ ト ウ ム シ 類	ハ ス モ ン ヨ ト ウ 類	ネ キ リ ム シ 類	キ ス ジ ノ ミ ハ ム シ	コ ガ ネ ム シ 類 幼 虫	ケ ク サイ ダ ニ
カスケード乳	IGR	15		21	3		◎					◎	○				
ブリロッソ粒オメガ	ゾアミド*	28		*e	1		◎										
ブレバソンFL5	ゾアミド*	28		*a	1	☆					◎						
				1	3			◎	◎	◎							
ディアナSC	スピリソ	5		1	2			◎				◎					◎
アドマイヤー顆水	ネニコチノイド*	4A		7	2		◎										
モスピラン顆溶	ネニコチノイド*	4A	劇	14	1		◎	◎							◎		
ガードベイトA粒	ピレスロイド*	3A		*h	3									◎			
スカウトFL	ピレスロイド*	3A	劇	7	2						ヨ						
フォース粒	ピレスロイド*	3A	劇	*b	1										◎		
アフーム乳	マクロライド*	6		7	2				◎	◎	◎	ヨ	◎				
ダイアジノン粒5	有機リン	1B		*b	1										ハ	ハ	ハ
				*b	1									ハ	ハ	ハ	
				*e											ハ	ハ	ハ
ウララDF	他	29		1	2		◎										
コテツFL	他	13	劇	3	2							◎					
プレオFL	他	UN		14	2				◎			◎					
ジュリボFL	ゾアミド*・ ネニコチノイド*	28・ 4A		*a	1	☆	◎		◎		◎	◎					

*1:ナバナ類…「農薬登録における適用作物名について」(P.40)を参照のこと。

*a:育苗後半～定植当日 *b:播種時 *e:定植時 *h:生育初期
 は:はなっこりーとなばなに適用
 ハ:はなっこりーとなばなを除く
 ヨ:ヨトウムシ

☆:セル成型育苗トレイまたはペーパーポットで育苗している苗に灌注処理する。なお、この使用法は、土耕栽培による苗には使用できない。